令和6年1月26日
京都市行財政局
(担当：財政室 075-222-3290)
京都市環境政策局
(担当：地球温暖化対策室 075-222-4555)

京都市グリーンボンドの発行状況

令和6年1月26日(金)に、「グリーンボンド(環境分野に特化した市債)」を発行しましたので、発行状況をお知らせします。

1 京都市グリーンボンドの概要

(1) 発行の意義

2050年二酸化炭素排出量正味ゼロの達成、国内外から京都への投資促進、市内企業・金融機関等におけるESG投融資の活用やグリーンボンドの発行拡大を目指すために発行します。

(2) 発行条件

発行銘柄	京都市令和5年度グリーンボンド5年公募公債
発行日	令和6年1月26日(金)
発行額	70億円
利率	0.314%
償還期限・方法	5年(満期一括償還)
資金使途	省エネ改修事業(施設のLED化)、環境性能に優れた市有施設の整備事業、河川整備事業、緑化推進事業
外部評価	株式会社日本格付研究所から最上位「Green 1 (F)」の評価を受けています。
幹事証券会社	野村證券株式会社、大和証券株式会社、ゴールドマン・サックス証券株式会社

2 投資表明について

投資表明とは、投資家(法人や団体等)が、グリーンボンドの購入を通じて、環境問題の解決、2050年二酸化炭素排出量正味ゼロの実現等に貢献し、社会的使命・役割を果たしていくことを対外的に公表することです。

この度発行した「京都市令和5年度グリーンボンド5年公募公債」では、国内外29団体(うち市内13団体)から約85億円の購入(注文)があり、うち27団体に投資を表明いただきました(詳細別紙)。

3 お問い合わせ先

京都市行財政局財政室(担当：小寺、芝野)
TEL 075-222-3290

<参考①> ESG投融資とは

環境課題、社会課題の解決等に取り組む企業等への投融資のこと（Eは環境（Environment）、Sは社会（Social）、Gは企業統治（Governance）を指す）。

ESG債の種類

債券の種類	内容
グリーンボンド	環境改善効果のある事業に対する資金調達
ソーシャルボンド	社会的課題への対処に向けた事業に対する資金調達
サステナビリティボンド	環境・社会的課題の解決に資する事業に対する資金調達

<参考②> 「京都市令和5年度グリーンボンド」の充当事業（資金の使途）

民間企業等でも取り組みやすい充当事業を優先的に選定することで、ESG投融資の拡大を推進します。

	対象事業	想定される環境改善効果
1	省エネ改修事業（施設のLED化）	エネルギー使用量削減によるCO ₂ 排出量削減
2	環境性能に優れた市有施設の整備事業	再生可能エネルギー導入量の増加など
3	河川整備事業	浸水被害の防止など、気候変動への適応
4	緑化推進事業	緑地面積の拡大による環境保全、雨水流出の抑制など、気候変動への適応